# 仮設開口補強工法「ユカドン」の一部型式の改良について

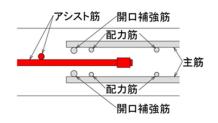
当社は、2024年12月2日、仮設開口補強工法「ユカドン」における一部の型式\*\*について改良を行いました。

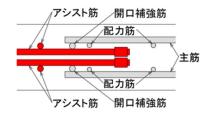
今回の改良は、スラブ配筋の施工性向上を目的としており、主な内容は、以下に示す(新旧アシスト筋配置概要図・新旧対比表)通りです。また、スラブ厚さ 150mm~179mm に対応する型式について、アシスト筋の仕様をシングル配置としたことで、軽量化とコストダウンを実現しました。

なお、「ユカドン安全フタ」および「ユカドン延長インサート(断熱材上設置用)」については、旧型式と同様にご使用いただけます。

詳細につきましては、製品カタログ、等をご確認ください。

※一部の型式とは、スラブ厚さ 150~179mm、200~229mm に対応する型式です。





新:H1517 アシスト筋 (シングル)

旧:S1517 アシスト筋(ダブル)

#### 新旧アシスト筋配置概要図

#### 新旧対比表

仕様	ユカドン型式	アシスト筋仕様	スラブ厚さ	単位重量		
江水	エカトン至氏	アンベト別江☆	H (mm)	(kg)	新旧比	
新	9 4 <mark>H</mark> 1 5 1 7	シングル	* *		-32%	
旧	9481517	ダブル	150~179	15.5	-32%	
新	9 4 <b>H</b> 2 0 2 2	ダブル	200~229	17.0	0%	
旧	9 4 S 2 0 2 2	× / //	200 - 229	17.0	070	
新	104 <mark>H</mark> 1517	シングル	150~179	11.0	-31%	
旧	1 0 4 S 1 5 1 7	ダブル	130 ~ 179	16.0		
新	1 0 4 <mark>H</mark> 2 0 2 2	ダブル	200~229	17.5	0%	
旧	1 0 4 S 2 0 2 2	<i>571</i> 0	200' ~229	17.5	U70	

【価格・納期に関するお問合せ】

営業部 営業推進グループ

TEL 03-3621-1611

【技術的なお問合せ】

技術開発部

TEL 03-3624-6201

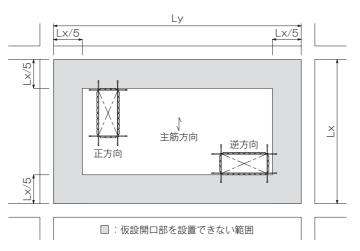
# スラブの適用範囲

- ●支持条件:周辺固定スラブ
- ●設置可能範囲: 開口部が梁際からLx/5以上内側
- 内法スパン長さ:

I MANUTO ICC.							
開口部	内法スパン長さ(mm)						
設置方向	短辺 Lx	長辺 Ly					
正方向	1900以上2900未満	1.8×Lx以上					
11111111111111111111111111111111111111	2900以上	2900以上					
逆方向	1700以上	3×L2以上					

■コンクリート強度: Fc21 ~ 60N/mm² 後打ちコンクリートは先打ちコンクリートと同強 度以上としてください。ただし、先打ちコンクリー トが高強度 (Fc>36N/mm²) の場合、後打ちコン クリート強度をFc36N/mm<sup>2</sup>まで低くすることが できます。

(工事監理者と構造設計者の承認が必要)



# 注意事項

#### ご使用にあたって

- ●本カタログは建築設計事務所様・建築施工業者様において、ユカドンを用いた建築物を設計および施工・管理される際に、 安全かつ効果的にご使用いただくためのものです。
- ●設計・施工にあたっては、本カタログ・施工マニュアル・ユカドン検討書を正しくご理解の上お使いください。
- ●仮設開口部は「荷揚げ」「構台用開口」以外の用途で使用しないでください。
- ●ユカドン安全フタは 「開口部の養生」 「閉塞コンクリート打設時の底板」以外の用途では使用しないでください。
- ●切断したスラブ筋数量に応じて開口補強筋が必要となります。別途ユカドン検討書をご参照ください。
- ●施工マニュアルに記載されたコン止め・位置ズレ処理に所定の桟木を設置してください。
- ●仮設開□部を閉塞する際は、必ず所定の数量のワイヤーメッシュを短辺方向のアシスト筋の上に設置してください。
- ●変形したユカドンおよびユカドン安全フタは使用しないでください。
- ●上かぶり部材は必ず脱型してください。
- ●詳細な施工方法は施工マニュアルをご参照ください。

# 免責事項

### 本製品に問題が生じた場合には、下記の免責事項をふまえた上で対応させていただきます。

- ●本カタログに記載した注意事項が行われずに発生した不具合
- ●本カタログに記載した事項に反した施工が行われた不具合
- ●本カタログに記載する使用目的以外の使用による不具合
- ●引渡し後、製造・仕様・性能の改変を行い、これに起因する不具合
- ●開発・製造・販売時に通常予想される環境等の条件以外に おける使用・保管・輸送等に起因する不具合
- ●施工業者による施工・取扱いに起因する不具合



〒131-8505 東京都墨田区押上2-8-2 TEL.03-3621-1611 FAX.03-3621-1616 https://www.okabe.co.jp

北海道支店 011(873)7201 東北支店

仙台営業部 022(288)7161 盛岡営業部 019(606)3780

信越支店 新潟営業部 025(287)7711 長野営業部 026(217)2445 東京支店 03(3623)6441 東京営業部 03(3623)8181

千葉営業部 043(290)0150 横浜営業部 045(651)1741 北関東営業部 0480(25)5656 特販営業部 03(5637)7196

名古屋支店 名古屋営業部 0568(71)6321 静岡営業部 054(204)2050 北陸営業部 076(238)7353

関 西 支 店 大阪兵庫営業部 06(6339)9001 京滋営業部 0774(43)2200 中四国支店

広島営業部 082(254)4811 岡山営業部 086(273)5671 山口営業部 083(902)1452 山陰営業部 0853(24)9856 四国営業部 087(841)0023

九州支店 092(624)5871 福岡営業部 092(624)5886 大分営業部 097(547)8861 長崎営業部 095(882)8282 宮崎営業部 0985(29)4965 熊本営業部 092(624)5873 鹿児島営業部 099(812)8380 沖縄支店 098(856)2700

2411 · 2411 · 2101FA · 06

●特約店・取扱店

本カタログに記載されているユカドンは、岡部株式会社の登録商標です。 本カタログに掲載されている仕様、規格等は改良のため予告無く変更することがあります。 なお、カタログの制作には慎重を期しておりますが、誤字・脱字等により生じた損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。





本工法は一般財団法人日本建築総合試験所にて「GBRC性能証明 第19-17号 改3」を取得しています。



# ユカドンは荷上げ用仮設開口補強工法のパッケージです。 型枠施工と補強を早く、安全に仕上げましょう。

# 「置くだけ」「留めるだけ」の簡単施工

スラブ型枠に置いて位置ズレ処理をするだけで開口部を施工でき、 閉塞時も底板兼用のユカドン安全フタをボルトで留めるだけで施工 できます。もちろん簡単施工でも高精度な仕上がりが実現できます。









# コンパクトで軽量、一人で施工可能!

定着機能があるアシスト筋によって本体がコンパクトになり、狭い現 場でも自由に持ち運ぶことができます。本体の重量は軽く、作業者1

# 無開口スラブと同等の構造性能!

(一財)日本建築総合試験所にて無開口のRC床スラブと同等の許容 耐力・ひび割れ性能を評価されています。開口補強筋量の削減が可 能で、開口部周辺の過密配筋を防ぐことができます。









# 作業者の墜落・道具の落下事故を防止!

ユカドン安全フタは多発する開口部からの墜落事故を防止し、上層階から の工具の落下も止めることができます。重量は9.5kg(104用)で、高い採 光性により、暗くなりがちな下階も簡単に明るくすることができます。

# 高強度コンクリートにも対応可能! 後打ちコンクリート強度を低くできる!

高強度コンクリート(Fc36~60N/mm²)のスラブにも適用できます。また、先打ちコンクリートが高強度の 場合、アシスト筋と開口補強筋の補強効果によって、後打ちコンクリート強度を先打ちコンクリート強度より も低くすることができます。(後打ちコンクリート強度Fc36N/mm2以上、工事監理者と構造設計者の承認が必要)



# ユカドン構成部材

# 1 アシスト筋

両端に丸鋼管を圧着した異形鉄筋で、開口部の曲げモーメント を周辺スラブに伝達し、欠損鉄筋の代わりに曲げモーメントに 抵抗します。

# 2 ラス型枠

開口部を形成する型枠で、凹凸形状によってスラブと 開口内部のコンクリートを確実に一体化します。

# 3 上かぶり材

スラブ天端からラス型枠までのかぶりを確保します。

# 4 ワイヤーメッシュ

開口部コンクリートのひび割れを防止します。 閉塞コンクリート打設前に設置します。

※ワイヤーメッシュは開□部を閉塞する際に所定の数量をご注文ください。

# 5 ユカドン安全フタ

落下防止用のユカドン安全フタで、開□部の閉塞時には、底板型枠とし てご使用いただけます。 6底板インサート(W3/8) にボルトで留める ことで、パイプサポートを設置することなく使用することが可能です。 (断熱材使用時はユカドン延長インサートをご利用ください。)

※切断したスラブ筋数量に対して開□補強が必要となります。別途検討書にて

※桟木および開口補強筋は含まれておりません。

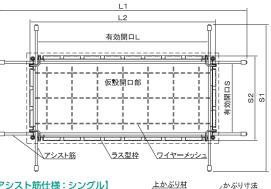
※ユカドン安全フタ・ユカドン延長インサートは別売です。

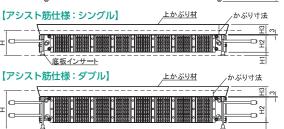
# 制具计注

表面 7 本 (mm									(mm)	
型式	スラブ厚さ H	アシスト筋仕様	有効 開口寸法	最大寸法 (アシスト筋長さ)	開口寸法	高さ寸法		ワイヤー	本体重量	
			L×S	L1×S1	L2×S2	下かぶり H1	ラス型枠 H2	上かぶり材 H3 (かぶり寸法)	メッシュ	<b>本</b> 仲重里
94H1517	150~179	シングル	880 × 400	1,350 × 870	980 × 500	20	101	60 (29~58)	1段	10.5kg
94\$1819	180~199					40		60 (39~58)	2段	15.5kg
94H2022	200~229					20	151	60 (29~58)		17.0kg
9452325	230~250					40		60 (39~59)		
104H1517	150~179	シングル				20	101	60 (29~58)	1段	11.0kg
104S1819	180~199		X	1,470	1,100	40		60 (39~58)	2段	16.0kg
104H2022	200~229			870	500	20	151	60 (29~58)		17.5kg
104\$2325	230~250					40		60 (39~59)		

ワイヤーメッシュ: Φ5、網目150×150、サイズ 930×370 (94用) または1050×370 (104用)

# 1,080 (94用)、1,200 (104用





# 施工の流れ

#### ユカドン設置・位置ずれ処理







仮設開口完成





底板型枠・ワイヤーメッシュを設置



閉塞コンクリート打設



埋め戻し完了

